

# 岩手県建設資材連合会 平成19年度経過報告について

## 1. 総 括

わが国の経済は、緩やかな回復が続き、日経平均株価も一時18,000円台にまで上昇したが、米国のサブプライム問題や原油の高騰などの影響から、年明けには12,000円台まで下がり、財務省は5年ぶりに税収の減額修正を行うなど、景気の先行き不透明感が漂い始めた。

県内経済も景気回復が横ばい傾向から下降修正されるなど、依然として低迷している。

また、県内企業の倒産は全産業、建設業とも史上最悪の記録を更新した平成14年より減少が続き、特に建設業は前年度に比べ件数で18.2%減り、負債総額では49.9%の減少となっている。

このような状況下にあって、岩手県建設業協会会員企業の建設労働者雇用動向をみると会員企業が雇用している雇用労働者数は、平成19年11月末現在で14,211人、前年同月に比べ1,321人(8.5%)も減っている。

平成19年2月に公表された県の予算案は、平成18年度予算比5.9%減の6,965億3,400万円で、6年連続して前年度を下回った。このうち投資的経費は、20.0%、333億6,200万円削減されて、1,001億3,400万円で抑制された。

県内公共工事の33.3%(平成17年度事業実績)を占める35市町村の平成19年度普通会計当初予算は、一部市町村が統一地方選挙により骨格予算として編成したことと、財政計画における財源対策などの関係があって、平成18年度当初予算に比べ、歳出予算総額は11.2%増、普通建設事業費は18.9%増額されている。

## 2. 活動の概要

### (1) 建設資材の需給機会の拡大

(ア) 岩手県立中央病院付帯設備改修工事について陳情を行った。

平成19年10月23日午前11時より岩手県医療局に対して、会員企業からの資材調達について、施工業者に対して指導するよう要請を実施した。医療局側からは、法貴 敬局長、次長、管理課統括課長、担当の管理課佐藤主任に対応いただいた。

平成19年12月4日に電気設備工事について、その代表者である(株)協和エクシオ盛岡営業所、十文字所長に会員企業からの資材調達について陳情を実施した。

平成19年12月7日に衛星設備工事について、その代表者であるダイダン(株)盛岡営業所、高橋所長に、続けて富士水工業(株)、菅原社長に会員企業からの資材調達について陳情を実施した。

平成19年12月14日に空調設備工事について、その代表者である新菱冷熱工業(株)盛岡営業所、服部所長に会員企業からの資材調達について陳情を実施した。

平成19年12月25日に建築工事について、その代表者である宮城建設(株)

宮城社長、続けて樋下建設（株）樋下社長に会員企業からの資材調達について陳情を実施した。

それぞれにおいて、陳情の主旨である県内本社所在業者（会員企業）からの調達について、別添陳情書を持参の上、陳情をそれぞれ役員が実施した。添付資料としては、平成17年12月7日付けの県土整備部事務連絡等、県内本社所在業者からの資材調達をお願いしたい旨の資料を添付した。また、県外からの調達の際は、県よりその理由を明記するようになっている点も補足で説明し、陳情の主旨の理解に努めた。

その後、平成20年3月24日、岩手県医療局管理課佐藤主任に訪問し、県営建設工事請負契約書付帯条件を県土整備部同様に請負業者に課していることを確認しました。また年度を越えた平成20年6月9日に管理課総括課長、施設担当課長、佐藤管理課主任に再度、確認のために陳情しております。

尚、各受注施工業者への陳情については、役員会決定事項として、「代表会社の地元事務所に陳情を行う。」「役員と広報委員会で分担する。」「商売上、関係の深い受注業者へは関係の深くない団体が行う」としており、その主旨で実施をした。

(イ) 花巻空港新旅客ターミナルビル新築工事について陳情を行った。

平成19年12月4日午後2時より、岩手県空港ターミナルビル（株）久保社長に、会社事務所にて、会員企業からの資材調達について、施工業者に対して指導するよう陳情を実施した。ご理解をいただき、受注業者の皆様へ伝える旨のお話をいただいた。

平成20年1月15日、午後1時30分に、建築工事について、代表者である（株）伊藤組、伊藤社長、谷藤建築部長、松田管理部課長に、会員企業からの資材調達について陳情を実施した。

平成20年1月15日、午後3時に、電気工事について、受注者である新興電気（株）本間営業部長に、会員企業からの資材調達について陳情を実施した。

平成20年1月15日、午後1時30分に、機械設備工事について、代表者である千田善鋼材（株）徳田工事部長に、会員企業からの資材調達について陳情を実施した。千田善鋼材（株）が管工機材商（会員外）でもあり、無理な面もあるようだが、陳情の趣旨は一応ご理解いただいた。

(ウ) （社）岩手県建築設計事務所協会、岩手県設備設計事務所協会へ建設資材の地元（会員企業）取扱資材の採用と調達について陳情した。

平成20年1月28日、午前10時に、県民会館楽屋において、（社）岩手県建築設計事務所協会、高橋 敏会長に面会し、陳情を実施した。陳情の趣旨については充分にご理解をいただき、300社程度の会員事務所に趣旨書送付の許可と、役員会にて機関決定する旨、合意を得ました。また平成20年4月8日午後1時30分

（社）岩手県建築設計事務所協会事務所に訪問し、鍋倉常務理事、中村事務局長に面会し、陳情の確認と各会員に陳情書を送付してもらうことも再度、確認した。

その後、当日午後 3 時に北上の高橋敏事務所を訪問して、再度機関決定いただくようお願いした。また、陳情書等、依頼文書を 4 月 25 日付で会員宛の文書に同封いただいた。

平成 20 年 1 月 28 日、午前 10 時 30 分に、北陵設計事務所にて、岩手県設備設計事務所協会、佐々木 直会長に面会、陳情を実施した。陳情の趣旨については充分にご理解をいただいた。今後、会員の各事務所に対して同様のお願いをしていくこととしている。

(エ) 盛岡市 谷藤裕明市長及び盛岡市議会、工藤由春議長に市営建設工事の資材について地元からの調達を陳情した。

平成 20 年 3 月 11 日、午前 11 時 30 分に、谷藤盛岡市長に福井誠司市議会議員立会いのもと、連合会メンバー 5 名で陳情した。市長並びに白根建設部長には充分にご理解をいただいた。

また、平成 20 年 3 月 10 日付けで、盛岡市議会、工藤由春議長宛に提出していた「市営建設工事に使用する建設資材の地元調達に関する請願」は、平成 20 年 3 月議会で全会派一致、採択された。今後、県内各市町村に陳情、請願していくこととしている。この場合、盛岡市同様に、各市町村に本社所在では狭すぎるので、すべて県内に本社を有する会員からの資材調達をお願いしていくこととしている。

(オ) 国交省東北地方整備局岩手河川道路事務所に対して地元資材調達について陳情した。

3 月 13 日（木）午前 11 時に、国交省東北地方整備局岩手河川道路事務所副所長室において連合会メンバー 3 名で、木我 茂（道路担当）副所長、西條 一彦（河川担当）副所長に、地元資材調達に関する意見交換という形で面会、陳情した。両副所長には、趣旨については十分に理解してもらったが、国の組織としては、「このような陳情が地元からあった」ということを、口頭で話す程度しかできないとのことでした。東北 6 県に我々資材連合会と同様の組織があり、その組織全体で東北地方整備局に各県内資材業者からの調達を陳情し、その話が各出先においてくれば動きやすいとのアドバイスもいただいた。

(カ) 会員よりの地元調達要請書発送依頼に応じて、会員企業からの調達について書面により要請した。

- 岩手県立中央病院棟増築工事
- 北上川上流流域下水道中川ポンプ場非常用発電設備更新工事
- 北上川上流流域下水道舟田汚水中継ポンプ場築造（電機設備）工事
- 北上川上流流域下水道柴沢汚水中継ポンプ場築造（電機設備）工事
- 花巻防災ステーション建設工事（東北地方整備局岩手河川道路事務所発注）
- 岩手県警機動隊施設建設工事（東北地方整備局岩手河川道路事務所発注）

## (2) 会員の研修の実施

### (ア) 第1回 研修会

期 日 平成20年2月8日（金）午後3時30分～5時30分

場 所 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

研修内容 「入札ボンド制度とPFI事業事例の紹介」

講 師 （株）東北銀行地域戦略部戦略サポート室

室 長 佐藤 健志 氏（中小企業診断士）

研修会終了後、午後5時30分より、同ホテルにおいて、新年情報交換会を開催し、31名出席した。

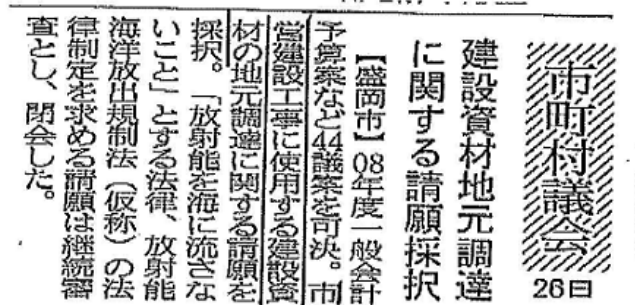
## (3) 広報活動

(ア) 従来から発行している会報は、今年度残念ながら発行できなかった。

(イ) 営業活動に利用してもらうために、岩手県資材連合会の会員、賛助会員シールを作成した。

(ウ) 日刊岩手建設工業新聞を通じて、総会及び研修会、陳情等を記事として掲載を依頼し、地元会員からの調達に努めた。

岩 手 日 報 2008年（平成20年）3月27日（木曜日）



市長ら特別職の給料、議員報酬の月額を削減する条例一部改正は、工藤田登議長と欠席1人、新盛岡志会から退席2人を除く採決の結果、改革の1人が反対し、87人の賛成多数で可決した。その他の議案43件のうち29件は全員賛成で可決し、残る14件は共産5人と改革が各議案で賛否が分かれ、それぞれ賛成多数で可決した。市営建設工事に使用する建設資材の地元調達に関する請願は全会一致で採択された。

盛岡市議会3月定例会は26日本会議が開かれ、追加議案を含む46件すべてを可決、同意して閉会した。

### 3. 主要業務

年 月 日	事 項
19. 6. 22 (金)	岩手県建設産業団体連合会総会が建設研修センター3階大ホールで開催された。総会では平成18年度事業報告及び収支決算及び平成19年度事業計画及び収支予算等原案どおり決定された。理事の星前会長の代理として木村明義会長と事務局として藤村文昭副会長が出席した。役員の新補充選任で木村明義会長が理事に就任した。
19. 6. 25 (月)	平成18年度決算について監事である太田代武彦氏と佐々木聡氏の監査を受け承認された。
19. 6. 25 (月)	平成19年度第1回役員会を事務局(株)藤村商会会議室で開催した。本会の総会を7月10日(火)ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて開催することを始め、来賓及び提出議案等について協議、事務局提案どおり了承された。
19. 7. 10 (火)	本会の総会をホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて開催した。総会には平成18年度経過報告及び同年度決算、また平成19年度事業計画及び同年度予算を原案どおり決定した。総会議事終了後、20分間、PFIについて(株)東北銀行地域戦略部地域戦略サポート室長の佐藤健志様よりご講演をいただいた。
19. 7. 27 (金)	「東北の社会資本整備を考える会」主催の「フォーラム：東北は訴える！」ーインフラ整備 これでもいいのかーが仙台市で開催され、建産連より動員依頼があり、賛助会員の前澤化成工業に出席いただいた。
19. 9. 11 (火)	平成19年度第2回役員会並びに合同委員会を事務局(株)藤村商会会議室において開催した。岩手県立中央病院大規模改修工事、花巻空港新旅客ターミナルビル新築工事陳情の件、盛岡市長、議会陳情の件、設計事務所陳情の件などが審議された。
19. 11. 16 (金)	平成19年度岩手県建設雇用改善推進大会が開催され、(株)キムラ菊地総務部長が出席した。
19. 12. 11 (火)	岩手県建設産業団体連合会、岩手県建設業協会の平成19年度資材対策委員会が開催され、藤村文昭副会長が出席した。
19. 12. 27 (木)	岩手県県土整備部主催の改正建築基準法の円滑な施工に向けた対策及び建築関連の中小企業対策に関する説明会が開催され、資材連合会から3名が出席をした。

年 月 日	事 項
19. 12. 28 (金)	平成19年度第3回役員会並びに合同委員会を盛岡卸センター会議室で開催した。花巻空港新旅客ターミナルビル新築工事の受注業者への陳情日と分担、盛岡市長並びに市議会への陳情、設計事務所協会への陳情、新年会並びに研修会開催日程、場所、要項などについて審議された。
20. 1. 30 (水)	岩手県建設産業団体連合会主催の「建設業界の課題（仮題）」講師、永野勝美岩手県商工会議所連合会会長の講演会が開催され、木村明義会長が出席した。
20. 2. 27 (水)	平成19年度第4回役員会並びに合同委員会を盛岡卸センター会議室で開催した。国交省東北地方整備局岩手河川道路事務所に関する陳情、盛岡市長、市議会への陳情、岩手県建築設計事務所協会その後の陳情などについて審議された。
20. 2. 29 (火)	岩手県の平成20年度の予算、事業に関する勉強会が開催され、連合会より3名が出席した。
20. 3. 7 (金)	平成19年度(社)岩手県建設産業団体連合会事務局長会議が開催され藤村文昭副会長が出席した。審議内容は、平成19年度事業報告、収支決算概算、平成20年度事業計画案、収支予算案、会費賦課予定、公益法人制度改革などでした。
20. 5. 20 (火)	平成19年度第5回役員会並びに合同委員会を盛岡卸センター会議室で開催した。岩手県建築設計事務所協会その後の陳情の報告の件、岩手県立中央病院大規模改修工事のその後の件、資材高騰に関する陳情の件、平成20年度定時総会の件などについて審議された。
20. 5. 20 (火)	社団法人岩手県建設業協会の設立60周年式典が、盛岡グランドホテルにて開催され、木村明義会長が出席し、お祝い申し上げた。